

入院診療計画書

(患者様氏名) _____ 様

(右・左胸腔鏡下肺部分切除術クリニカルパス)

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日












病 棟 (病室) _____

主 治 医 _____

受け持ち看護師 _____

患者様サイン _____

病 名	状 状	検 査・手 術 内 容 及 び 日 程

経過	入院当日から手術前々日	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目～	手術後7日目	手術後8日目	手術後9日目	手術後10日目(退院)	
			手術前	手術後									
食事・栄養	食事が摂れます。	夕食まで食事が摂れます。夜9時まで水やお茶を飲むことができます。	食べたり飲んだり出来ません。	医師の指示により夜から水分が取れます。	昼より常食が開始となります。								
安静度	病院内自由です。		手術の1時間前に手術衣に着替えて看護師と共に手術室へ行きます。	ベッド上での安静です。寝返りや膝立は出来ます。	電動ベッドを使用し体を90度まで起こします。寝返りは自由です。自由歩行が出来ます。								
排泄			朝起きたら洗腸をします。声をお掛けしますので、お部屋でお待ち下さい。手術室へ行く前に、トイレを済ませておいて下さい。		手術室で入れた尿管を抜きます。								
清潔	シャワー(入浴)		朝、いつもどおりに洗面・歯磨きをしておいて下さい。	夜看護師が洗面のお手伝いをします。	朝、洗面のお手伝いをします。診察前に体を拭き、着替えのお手伝いをします。	下半身のシャワー浴ができます。				入浴することができます。			
薬	今まで飲んでいた薬が有れば、医師の指示に従ってください。午後2時に下剤を飲みます。	就寝前に下剤を飲みます。眠れない場合は、睡眠剤があります。	午後からの手術の方向は、午前中から点滴します。	抗生剤の点滴があります。点滴は夜中まで行います。翌朝まで酸素吸入を行います。手術中に痛み止めの管を背中に入れますが、その他にも痛みが強いときは痛み止めを使いますので、我慢せずお話し下さい。手術中尿の管が入り、足に血栓予防のマッサージ機を装着します。	朝、採血があります。ベッド上で胸のレントゲン写真を撮ります。胸部の管を抜きます。								
検査・治療									全抜糸をします。	全抜糸後の確認をします。			
説明・指導	看護師が手術前後の経過や必要物品について説明します。準備品: 胸帯×3、吸いのみ1個(これらは売店で販売しています)やバスタオル2枚、タオル3枚。禁煙です。	主治医が本人・家族へ手術や麻酔について詳しい説明をし、納得の上、手術承諾書に署名して頂きます。麻酔科医と手術室看護師が術前訪問をします。		主治医より手術の結果をご家族に説明します。床ずれが出来ないように時々寝返りを打ちましょう。看護師もお手伝いします。痛みや吐き気など不安な点がありましたら、遠慮なく看護師に声を掛けて下さい。							経過をみて主治医が退院を許可します。	看護師が退院後の生活、次の来院日、お薬のことについて説明します。	入院費は術後10日の入院で3割負担の場合、約27～37万円となります。退院は午前中にお願いします。
その他			手術の間ご家族は、病室または面会室でお待ち下さい。										

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものである。
 注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

入院診療計画書

平成 年 月 日

病棟(病室)


主治医

主治医以外の担当者

患者氏名 様 (右・左肺切除術クリニカルパス)

病名	症状

を受けられる患者様へ

月日	入院当日から手術前々日	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目～	手術後7日目	手術後8日目	手術後9日目	手術後10～14日目(頃退院)
			手術前	手術後 (HCU入室します)								
内服・注射・処置	今まで飲んでた薬が有れば、医師の指示に従ってください。手術前々日に下剤を飲みます。	就寝前に下剤を飲みます。眠れない場合は、睡眠剤があります。	午後からの手術の方は、午前中から点滴します。	抗生剤、その他の点滴があります。酸素吸入を行います。胸に管が入ります。心電図、血圧モニターをつけます。手術中に痛み止めの管を背中に入れますがその他にも痛みが強いときは痛み止めを使いますので我慢せずお話し下さい。手術中尿の管が入り、足に血栓予防のマッサージ機を装着します。吸入をします。	酸素吸入が徐々に減ります。体重測定をします。毎日傷の消毒をします。	* 状態によって一般病棟にうつります	* 状態によって一般病棟にうつります		吸入中止。体重測定中止。全抜糸をします。	全抜糸後の確認をします。		
検査					朝、採血があります。ベッド上で胸のレントゲン写真をとります。	朝、採血があります。ベッド上で胸のレントゲン写真をとります。	必要に応じて胸のレントゲンをとります。	必要に応じて胸のレントゲンをとります。				
安静・運動(リハビリ)	病院内自由です		手術の1時間前に手術衣に着替えて看護師と共に手術室へ行きます。	ベッド上で安静です。看護師の指示に従って寝返りや膝立は出来ます。		許可があればベッドサイドに立ったりまた歩行を開始します。	歩行が許可になったら、廊下をどンドン歩きましょう。身の回りのことは、できるだけ自分で行いましょう。					
食事	食事が取れます	夕食まで食事が摂れます。夜9時まで水やお茶を飲むことが出来ます。	食べたり飲んだり出来ません。	食べたり飲んだり出来ません。	午前中飲水テストを行い、問題なければ昼より全粥を開始となります。	食事は希望によって常食にかえることができます。						
特別な栄養管理の必要性			有 ・ 無 (どちらかに○)									
清潔	シャワー(入浴)		朝、いつもどおりに洗面・歯磨きをしておいて下さい。		朝は歯ブラシのお手伝いをします。診察前に体を拭き、着替えのお手伝いをします。			状態によってシャワー浴が出来ます。			状態によって入浴することが出来ます。	
排泄			声をお掛けしますので、お部屋でお待ち下さい。手術室へ行く前に、トイレを済ませておいて下さい。			手術室で入れた尿の管を抜きます。蓄尿を始めます。			蓄尿中止			
到達目標												
説明・指導	看護師が手術前後の経過や必要物品について説明します。準備品:バスタオル2枚、タオル3枚。呼吸訓練のトライボールを購入していただけます。主治医が本人・家族へ手術や麻酔について詳しい説明をし、納得の上、手術承諾書に署名して頂きます。	麻酔科医と手術室看護師が術前訪問をします。術後に入室するHCU看護師も訪問します。		主治医より手術の結果をご家族に説明します。床ずれが出来ないように時々寝返りを打ちましょう。看護師もお手伝いします。痛みや吐気など不安な点がありましたなら、遠慮なく看護師に声を掛けてください。							経過をみて主治医が退院を許可します。	看護師が退院後の生活、次の来院日、お薬のことについて説明します。
その他	禁煙です		手術の間ご家族は、病室または面会室でお待ち下さい。									

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。